

KRISEL 外部パラメータ受け取り

仕様書

第 1.3 版

| | | |
|-------|-------------------------------------|----|
| 1 | 本書について..... | 1 |
| 1.1 | 本書の目的..... | 1 |
| 1.2 | 本書の適用範囲..... | 1 |
| 1.3 | 用語..... | 1 |
| 1.4 | 改変..... | 1 |
| 1.5 | 改変履歴..... | 1 |
| 2 | 概要..... | 2 |
| 2.1 | 方式..... | 2 |
| 2.1.1 | POST 方式..... | 2 |
| 2.1.2 | GET 方式..... | 3 |
| 2.2 | 対象の公開フォームが公開状態以外の場合..... | 3 |
| 2.3 | 対象の公開フォームが「規約画面」を設けている場合..... | 4 |
| 3 | パラメータ形式..... | 5 |
| 3.1 | POST/GET 方式共通事項..... | 5 |
| 3.1.1 | 文字エンコードについて..... | 5 |
| 3.1.2 | 改行および制御文字コードについて..... | 5 |
| 3.1.3 | 不正なパラメータについて..... | 5 |
| 3.1.4 | デザインフォームにおける注意事項..... | 5 |
| 3.2 | POST 方式..... | 6 |
| 3.2.1 | 送信先 URL..... | 6 |
| 3.2.2 | フォーム項目以外の必須なパラメータ..... | 6 |
| 3.2.3 | フォーム項目書式一覧..... | 6 |
| 3.2.4 | HTML コントロールの name 属性の例外..... | 9 |
| 3.2.5 | 「表示のみ」「非表示」表示設定フォーム項目に対するパラメータ..... | 9 |
| 3.2.6 | サンプル..... | 10 |
| 3.3 | GET 方式..... | 11 |
| 3.3.1 | 送信先 URL..... | 11 |
| 3.3.2 | フォーム項目書式一覧..... | 11 |
| 3.3.3 | 登録アシスト用パラメータ “e” との併用について..... | 13 |
| 3.3.4 | サンプル..... | 13 |

1 本書について

1.1 本書の目的

本書はクライゼルシステムにおいて、外部のフォームや URL などからクライゼルの公開フォームにパラメータを送信する場合のその方式と、パラメータ書式を記述するものである。

1.2 本書の適用範囲

本書は KREISEL システムを対象とする。

1.3 用語

本書で使用する用語を以下の通り定める。

表 1-1

| 用語 | 意味 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |

1.4 改変

本書の内容は予告無く改変されることがある。

1.5 改変履歴

本書の改変履歴は以下の通りである。

表 1-2

| 版 | 更新日 | 改変内容 |
|-------|------------------|---|
| 初版 | 2008 年 10 月 03 日 | |
| 1.1 版 | 2009 年 07 月 03 日 | 都道府県の分割表示時のパラメータを追加 |
| 1.2 版 | 2011 年 10 月 17 日 | 別名 URL を設定中の送信 URL について追記。 規約画面を含む外部パラメータおよび登録アシスト用パラメータの仕様変更について追記。 |
| 1.3 版 | 2021 年 06 月 29 日 | POST 方式の確認画面スキップ有効時の動作について追記。 |

2 概要

2.1 方式

外部パラメータは暗号化された HTTP 接続 (HTTPS) により、クライゼルの公開フォームに送信することで受信される。

その方式は以下の 2 つの通りである。

- POST 方式 (外部サイトからの HTML ページのフォームからパラメータを送信する場合)
- GET 方式 (メールや HTML 内の URL からパラメータを送信する場合)

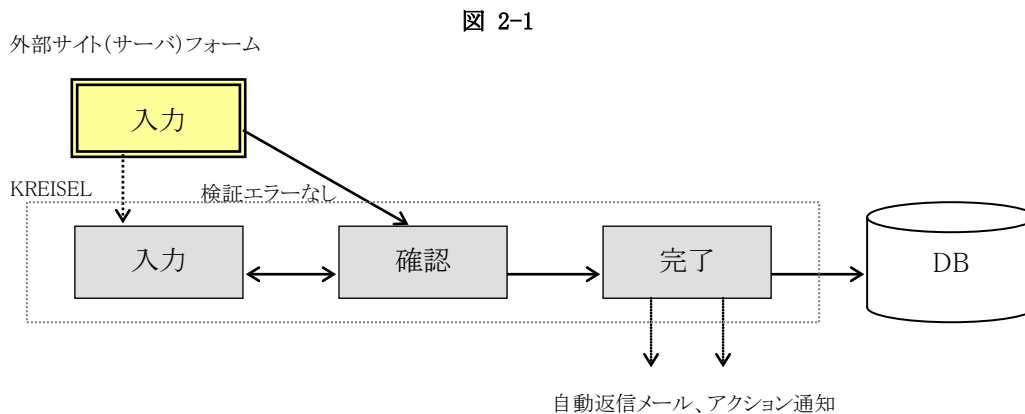
全ての自動生成フォーム、デザインフォームにおいて、どちらの方式を使用しても良い。

また、接続元の IP アドレスの制限は設けない。

2.1.1 POST 方式

主に外部サイトに設置された HTML ページのフォームからパラメータを送信する場合に使用する。

以下に登録フォームの場合の遷移を示す。



外部パラメータの内容によって、公開フォームのどの画面が表示されるかが異なる。

- 公開フォーム上の全ての項目が送信され、その値にエラーがある場合。
- 未入力項目がある場合や、入力値にエラーがある場合。

フォーム種別(登録、更新など)ごとの詳細は以下のとおりである。

表 2-1

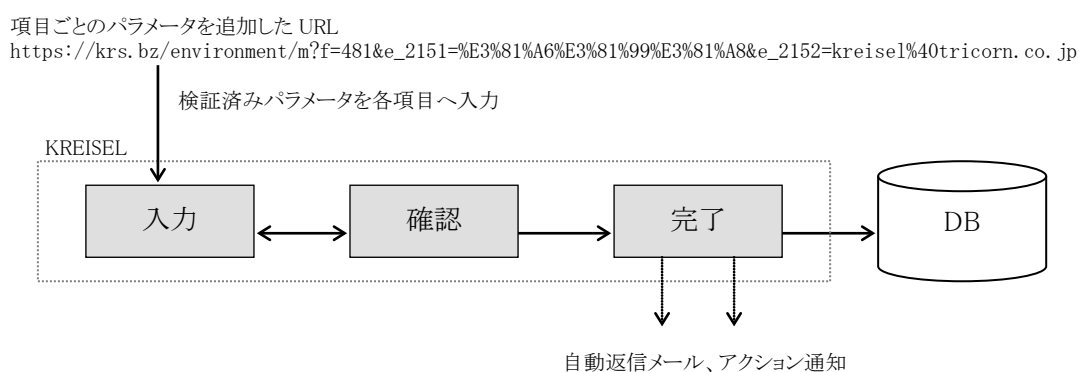
| フォーム種別 | 入力値にエラーがない場合 | | 入力値にエラーがある場合 |
|---------------|--------------|-------------|---------------|
| | 確認画面スキップが無効 | 確認画面スキップが有効 | |
| 登録 | 確認画面 | 完了画面 | 入力画面 |
| 登録 (ダブルオプトイン) | 確認画面 | 仮登録完了画面 | 入力画面 |
| 更新 | 入力画面 | 入力画面 | 認証(ログイン)画面 |
| 削除 | 確認画面 | 完了画面 | 認証(ログイン)画面 |
| パスワード変更 | 確認画面 | (有効にできません) | 認証(ログイン)/入力画面 |
| パスワード再発行 | 確認画面 | 完了画面 | 入力画面 |

2.1.2 GET 方式

主にメールや HTML ページ上の URL リンクからパラメータを送信する場合に使用する。

以下に登録フォームの場合の遷移を示す。

図 2-2



外部パラメータの内容は入力画面(登録)または認証画面(更新、削除、パスワード変更、パスワード再発行)の各項目に入力される。

また、この方式の場合には以下の制限がある。

- パスワード項目は受け取らない¹。
- ワンクリックログイン、削除との併用は不可。
- 全ての項目が送信されていても、確認画面への自動的な遷移は行なわない。

2.2 対象の公開フォームが公開状態以外の場合

送信対象の公開フォームが公開状態以外の場合は、本来のそれぞれの画面が表示される。

(参考)「公開」以外の状態

- 期間前

¹ パスワード変更の「新しいパスワード」、「新しいパスワード(確認)」

- 期間後
- 登録数オーバー
- 非公開

2.3 対象の公開フォームが「規約画面」を設けている場合

送信対象の公開フォームが、クライゼル標準機能である「規約画面」の作成を有効にしている場合は入力画面に対する外部パラメータの取り扱いと同じものとする。

3 パラメータ形式

3.1 POST/GET 方式共通事項

3.1.1 文字エンコードについて

特にテキストおよびテキストエリア項目に日本語を使用する場合は、文字エンコードは UTF-8 でなければならない。

文字エンコードが UTF-8 として判別できない場合は、未記入扱いとする。

3.1.2 改行および制御文字コードについて

改行コードは LF(0x0a)(推奨)、CR(0x0d)、CRLF(0x0d0x0a)のいずれかとする。

入力値に改行が含まれる場合は、最初の改行以降を切り捨てる。(テキストエリアを除く)

例) あいう<改行>えお → あいう

また、入力値に制御文字(タブ・改行を除く)が含まれる場合は、最初の制御文字以降を切り捨てる。

3.1.3 不正なパラメータについて

以下の外部パラメータは切り捨てる。

- 存在しないフォーム項目に対するパラメータ。
- 項目ごとの形式に準拠していないパラメータ。
- (GET メソッドにおいて)パスワード項目に対するパラメータ。
 - パスワードが埋め込めこまれた URL が流出した場合のセキュリティリスクを防ぐため。

3.1.4 デザインフォームにおける注意事項

デザインフォームにおいて、送信したパラメータに対する項目の差込み記号がデザインフォームのソースに登録されていない場合、正しく動作(確認画面に遷移しない)場合がある。

3.2 POST 方式

3.2.1 送信先 URL

form タグの action 属性に指定する。

https://krs.bz/<環境 ID>/m (</別名 URL> ※指定している場合。)

3.2.2 フォーム項目以外の必須なパラメータ

下記のパラメータは<form>～</form>内に<input type="hidden" ～>として記述する。

表 3-1

| 項目名 | 値 | 例 | 備考 |
|-----|---------|---|----------------------------|
| f | フォーム ID | <input type=" hidden" name=" f" value=" 481" /> | 別名 URL を指定している場合は不要。 |
| p | 1 | <input type=" hidden" name=" p" value=" 1" /> | 外部パラメータの受け取りを明示するためのパラメータ。 |

3.2.3 フォーム項目書式一覧

各フォーム項目ごとに、HTML のコントロール²を配置する。

各 HTML コントロールの name 属性には、"e_xxxx(フォーム項目 ID)"とする³。

表 3-2

| 項目種別 | 例 | 例 (hidden で記述する場合) | 備考 |
|-----------------------------|---|---|-----------------------------|
| テキスト | <input type="text" name="e_1" /> | <input type="hidden" name="e_1" value="あいうえお" /> | |
| テキストエリア | <textarea name="e_2"> </textarea> | <input type="hidden" name="e_2" value="あい�a;うえお" /> | 改行は �a; で記述可能。 |
| 整数 | <input type="text" name="e_3" /> | <input type="hidden" name="e_3" value="-1" /> | |
| メールアドレス | <input type="text" name="e_4" /> | <input type="hidden" name="e_4" value="kreisel@tricorn.co.jp" /> | |
| URL | <input type="text" name="e_5" /> | <input type="hidden" name="e_5" value="http://www.tricorn.co.jp" /> | |
| 単一選択 性別 未既婚 はい/いいえ | <select name="e_6"> <option value="1">選択肢 1</option> <option value="2">選択肢 2</option> <option value="3">選択肢 3</option> </select> | <input type="hidden" name="e_6" value="1" /> | 存在しない選択肢 ID (0 を含む) は未入力扱い。 |

² <input ～>, <textarea ～>, <select ～>など。

³ 一部例外あり。「3.2.4 HTML コントロールの name 属性の例外」参照。

| | | | |
|------------------------------------|---|--|--|
| 複数選択 | <pre><select name="e_7[]" multiple="multiple"> <option value="1">選択肢 1</option> <option value="2">選択肢 2</option> <option value="3">選択肢 3</option> </select></pre> | <pre><input type="hidden" name="e_7[]" value="1" /> <input type="hidden" name="e_7[]" value="3" /> …選択肢の数だけ繰り返す。</pre> | |
| 都道府県 (ラジオボタンおよびドロップダウン一括表示スタイル) | <pre><select name="e_8"> <option value="1">北海道 </option> <option value="2">青森県 </option> 【中略】 <option value="47">沖縄県 </option> <option value="99">海外</option> </select></pre> | <pre><input type="hidden" name="e_8" value="1" /></pre> | 存在しない選択肢ID(0を含む)は未入力扱い |
| 都道府県 (ドロップダウン分割表示スタイル) | <pre><select name="e_9[1]"> <option value="">北海道・東北 </option> <option value="1">北海道 </option> <option value="2">青森県 </option> 【中略】 <option value="7">福島県 </option> </select> <select name="e_9[2]"> <option value="">関東</option> <option value="8">茨城県 </option> 【中略】 <option value="14">神奈川県 </option> </select> <select name="e_9[3]"> <option value="">北陸・甲信越 </option> <option value="15">新潟県 </option> 【中略】 <option value="20">長野県 </option> </select> <select name="e_9[4]"> <option value="">東海・近畿 </option> <option value="21">岐阜県 </option> 【中略】 <option value="30">和歌山県 </option> </select></pre> | <pre><input type="hidden" name="e_9" value="1" /></pre> | <p>存在しない選択肢ID(0を含む)は未入力扱い</p> <p>各地区に含める都道府県は次のようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■北海道・東北 <ul style="list-style-type: none"> ・北海道 ・青森県 ・岩手県 ・宮城県 ・秋田県 ・山形県 ・福島県 ■関東 <ul style="list-style-type: none"> ・茨城県 ・栃木県 ・群馬県 ・埼玉県 ・千葉県 ・東京都 ・神奈川県 ■北陸・甲信越 <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県 ・富山県 ・石川県 ・福井県 ・山梨県 ・長野県 ■東海・近畿 <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県 ・静岡県 ・愛知県 ・三重県 ・滋賀県 |

| | | | |
|--------------------------------------|--|---|---|
| | <pre><select name="e_9[5]"> <option value="">中国・四国 </option> <option value="31">鳥取県 </option> 【中略】 <option value="39">高知県 </option> </select> <select name="e_9[6]"> <option value="">九州・沖縄 </option> <option value="40">福岡県 </option> 【中略】 <option value="99">海外</option> </select></pre> | | <ul style="list-style-type: none"> ・京都府 ・大阪府 ・兵庫県 ・奈良県 ・和歌山県 ■中国・四国 ・鳥取県 ・島根県 ・岡山県 ・広島県 ・山口県 ・徳島県 ・香川県 ・愛媛県 ・高知県 ■九州・沖縄 ・福岡県 ・長崎県 ・熊本県 ・大分県 ・宮崎県 ・鹿児島県 ・沖縄県 ・海外 |
| 日付(ドロップダウンリスト日本語式、ドロップダウンリスト英語式) | <pre><input type="text" name="e_8[year]" /> <input type="text" name="e_8[month]" /> <input type="text" name="e_8[day]" /></pre> | <pre><input type="hidden" name="e_8[year]" value="2008" /> <input type="hidden" name="e_8[month]" value="9" /> <input type="hidden" name="e_8[day]" value="3" /></pre> | |
| 日付(テキスト入力 確認画面は日本語式、テキスト入力 確認画面は英語式) | <pre><input type="text" name="e_8[ymd]" /></pre> | <pre><input type="hidden" name="e_8[ymd]" value="20080610" /></pre> | 半角数字 8 桁。存在しない日付の組み合わせの場合は、入力値が未記入状態となる |
| 郵便番号(分割表示) | <pre><input type="text" name="e_9[zip1]" /> <input type="text" name="e_9[zip2]" /></pre> | <pre><input type="hidden" name="e_9[zip1]" value="160" /> <input type="hidden" name="e_9[zip2]" value="0015" /></pre> | |
| 郵便番号(一括表示) | <pre><input type="text" name="e_9[zip]" /></pre> | <pre><input type="hidden" name="e_9[zip]" value=" 1600015" /></pre> | 半角数字 7 桁 |
| 電話番号(分割表示) | <pre><input type="text" name="e_10[tel1]" /> <input type="text" name="e_10[tel2]" /> <input type="text" name="e_10[tel3]" /></pre> | <pre><input type="hidden" name="e_10[tel1]" value="03" /> <input type="hidden" name="e_10[tel2]" value="5919" /> <input type="hidden" name="e_10[tel3]" value="0041" /></pre> | |
| 電話番号(一括表示) | <pre><input type="text" name="e_10[tel]" /></pre> | <pre><input type="text" name="e_10[tel]" value=" 03-5919-0041" /></pre> | 半角数字とハイフン。市外局番・局番の区切りにはハイフンの入 |

| | | | |
|-------|--|---|-------------------------|
| | | | 力が必須。 |
| 選択 | <code><input type="checkbox" name="e_11" value="1" checked="checked" /></code> | <code><input type="hidden" name="e_11" value="1" /></code> | 1(選択)または0(未選択)以外は未入力扱い。 |
| パスワード | <code><input type="password" name="e_12" /></code> | <code><input type="hidden" name="e_12" passwod="PASSWORD" /></code> | |

3.2.4 HTML コントロールの name 属性の例外

パスワード項目のうち、登録フォームの「確認」項目、パスワード変更の「新しいパスワード」、「新しいパスワード(確認)」については以下の通りの name 属性を指定すること。

表 3-3

| フォーム | 項目 | name 属性 | 例 |
|-------------|------------------|--|--|
| 登録 | パスワード(確認) | 元のパスワード項目の name 属性の最後に "_re" を連結したもの。 例) e_12 → e_12_re | <code><input type="password" name="e_12_re" /></code> |
| パスワード 変更 | 新しいパスワード | new_pass | <code><input type="password" name="new_pass" /></code> |
| | 新しいパスワード (確認) | new_repass | <code><input type="password" name="new_repass" /></code> |

3.2.5 「表示のみ」「非表示」表示設定フォーム項目に対するパラメータ

対象フォームの各項目において、表示を「表示のみ」「非表示」に設定した場合は外部パラメータの受け取りが前提となる。

この場合、通常の外部パラメータ受け取りとは以下の点で異なる。

- 受け取った外部パラメータは公開フォーム上で編集できない。送信をやり直す必要がある。
- 「表示のみ」表示設定フォーム項目では、通常、項目ごとの形式に準拠していないパラメータは受け取った時点で切り捨てられるが、以下の項目タイプについては公開フォーム上で形式検証を行う。
(テキスト、テキストエリア、整数、メールアドレス、URL、パスワード)
- 「非表示」表示設定フォーム項目で受け取ったパラメータの検証に失敗した場合は、項目毎のエラーは表示しない。
代わりに、メッセージ設定で設定したシステムエラーを表示する。

3.2.6 サンプル

```
<html>
<head>
<meta http-equiv="Content-type" content="text/html; charset=utf-8" />
<title>サンプルフォーム</title>
</head>
<body>

<form action="https://krs.bz/<環境 ID>/m" method="post">

<input type="hidden" name="p" value="1" />
<input type="hidden" name="f" value="418" />

テキスト: <input type="text" name="e_2151" /> <br />

メールアドレス: <input type="text" name="e_2152" /> <br />

単一選択:
<input type="radio" name="e_2160" value="1" checked="checked" />選択肢 1 <br />
<input type="radio" name="e_2160" value="2" />選択肢 2 <br />
<input type="radio" name="e_2160" value="4" />選択肢 4 <br />

複数選択: <br />
<select name="e_2217[]" multiple="multiple">
<option value="1" selected="selected">選択肢 1</option>
<option value="2">選択肢 2</option>
<option value="3" selected="selected">選択肢 3</option>
<option value="4">選択肢 4</option>
<option value="5">選択肢 5</option>
<option value="6">選択肢 6</option>
</select>

パスワード: <br />
<input type="password" name="e_2220" />

もう一度パスワードを入力してください: <br />
<input type="password" name="e_2220_re" />

<input type="submit" value="送信" />
</form>

</body>
</html>
```

3.3 GET 方式

3.3.1 送信先 URL

https://krs.bz/<環境 ID>/m?f=<公開フォーム ID>& <パラメータ名 1>=<値 1>&...

なお、別名 URL を指定している場合は以下の通りとする。

https://krs.bz/<環境 ID>/m/<別名 URL>?<パラメータ名 1>=<値 1>&...

- パラメータの値に英数字以外の文字が含まれる場合、値を URL エンコード(%xx)しなければならない。
- パラメータ名は”e_xxxx(フォーム項目 ID)”とする。
- 整数項目の「+」符号はそのまま記述すると空白に URL デコードされるため、URL エンコード(%2B)が必須である。
- URL 全体の長さによっては、一部が切り捨てられることがある。⁴

3.3.2 フォーム項目書式一覧

表 3-4

| 項目種別 | 書式 | 例 | 備考 |
|-------------------------------------|-------------------------|---------------------------------------|---|
| テキスト | URL エンコードされた文字 | e_1=%E3%81%82 (あ) | |
| テキストエリア | URL エンコードされた文字 | e_2=%E3%81%82%0a%E3%81%84 (あ<改行>い) | |
| 整数 | ([符号])[数字] | e_3=0 e_3=-1 e_3=%2B5 | + 符号は URL エンコード(%2B)必須。 |
| メールアドレス | URL エンコードされたメールアドレス | e_4=kreise1%40tricorn.co.jp | |
| URL | URL エンコードされた URL | e_5=http%3A%2F%2Fwww.tricorn.co.jp%2F | |
| 単一選択 都道府県 性別 未既婚 はい/いいえ | 選択肢 ID | e_6=1 e_6=0 (未記入) | 存在しない選択肢 ID(0を含む)および未記入の場合は未入力扱い。 |
| 複数選択 | 選択肢 ID を”+”で連結したもの | e_7=1+3+5 e_7= (未記入) | |
| 日付 | [年(4桁)]-[月(2桁)]-[日(2桁)] | e_8=2008-09-03 | 月、日が1桁の場合は頭の”0”は省略不可。年、月、日ごとに存在しない数値を指定した箇所については未記入となる ⁵ 。 |
| 郵便番号 | [前半3桁]-[後半4桁または2桁] | e_9=160-0015 e_9=160-00 | |
| 電話番号 | [部分1]-[部分2]-[部 | e_10=03-5919-0041 | |

⁴ Internet Explorer では URL の長さが 2083 バイトに制限されている。

(参考) <http://support.microsoft.com/kb/208427/ja>

⁵ "2008-01-40"を指定した場合は、年・月・日のドロップダウンリストがそれぞれ"2008年"・"01月"・"日"となる。

(日が未記入扱い)

| | | | |
|-------|-------|---------------------------|-------------------------|
| | 分 3] | | |
| 選択 | [数値] | e_11=1(選択) e_11=0(未選択) | 1(選択)または0(未選択)以外は未入力扱い。 |
| パスワード | (未対応) | | |

3.3.3 登録アシスト用パラメータ "e" との併用について

いずれの送信形式においても登録アシスト用パラメータ "e" との併用は可能とする。

この場合、登録アシスト、外部パラメータの順に処理を行うものとする。そのため、場合によっては登録アシスト用パラメータの指定が上書きされることがある。

例: フォーム項目 ID 1,2(メールアドレス)があるフォームについて。

以下のパラメータを送信した場合の結果を示す。

- e = kreisel@tricorn.co.jp 登録アシスト用パラメータ
- e_1 = kr1@tricorn.co.jp 外部パラメータ (e_1)
- e_2 = kr2@tricorn.co.jp 外部パラメータ (e_2)

表 3-5

| 処理 | e_1 | e_2 |
|---------|---|-------------------|
| 登録アシスト | kreisel@tricorn.co.jp | |
| 外部パラメータ | kreisel@tricorn.co.jp ↓ kr1@tricorn.co.jp | kr2@tricorn.co.jp |
| 結果 | kr1@tricorn.co.jp | kr2@tricorn.co.jp |

3.3.4 サンプル

```
https://krs.bz/environment/m?f=481&e_2151=%E3%81%A6%E3%81%99%E3%81%A8&e_2152=kreisel%40tricorn.co.jp&e_2160=1&e_2217=1+3
```